

函館公共職業安定所 発表
令和8年6月30日（火）

担 当	函館公共職業安定所
	所 長 中川 美枝
	雇用開発部長 成田 将之
	産業雇用情報官 松田 秀法 電話 (0138) 88-1317

令和8年5月の雇用失業情勢

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人・求職等の状況を取りまとめ、月間有効求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和8年5月の有効求人倍率（常用計）は0.69倍と前年同月（0.79倍）を0.10ポイント下回りました。この結果10か月連続で前年同月を下回りました。

新規求人倍率は1.45倍となり、前年同月（1.38倍）を0.07ポイント上回りました。

月間有効求人数は4,989人となり、前年同月（5,676人）と比較すると12.1%減（▲687人）となりました。

月間有効求職者数は7,254人となり、前年同月（7,156人）と比較すると1.4%増（+98人）となりました。

II 新規求人の動向

5月の新規求人数は1,792人となり、前年同月（1,898人）と比較すると、5.6%減（▲106人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「医療、福祉」458人（対前年同月比▲16.9%、▲93人、12か月連続）、「サービス業（他に分類されないもの）」136人（同▲37.3%、▲81人、4ヶ月連続）、「製造業」80人（同▲39.4%、▲52人、2か月ぶり）、などで減少となりました。

一方、「卸売業、小売業」258人（対前年同月比+66.5%、+103人、2か月ぶり）、「宿泊業、飲食サービス業」295人（同+21.4%、+52人、2か月連続）、「建設業」293人（同+11.0%、+29人、4か月連続）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

5月の新規求職申込件数は1,240人となり、前年同月(1,380人)と比較すると、10.1%減(▲140人)となりました。(雇用ニュース5p参照)

(男女構成)

男性533人(対前年同月比▲15.7%、▲99人)、女性705人(同▲5.6%、▲42人)となりました。

(年齢別状況)

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「24歳以下」「35～39歳」「65歳以上」の3区分となりました。

一方、「25～29歳」「30～34歳」「40～44歳」「45～49歳」「50～54歳」「55～59歳」「60～64歳」の7区分においては減少となりました。

(求職申込時の状況)

在職者は287人(対前年同月比▲1.0%、▲3人)、離職者838人(同▲11.9%、▲113人)となり、離職者のうち事業主都合離職者218人(同▲9.2%、▲22人)、自己都合離職者570人(同▲13.9%、▲92人)となりました。無業者は115人(同▲17.3%、▲24人)となりました。

Ⅳ 就職の状況

5月の就職件数は283件となり、前年同月(341件)と比較すると▲17.0%減(▲58件)となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは182件(対前年同月比▲17.3%、▲38件)となり、パートタイムは101件(同▲16.5%、▲20件)となりました。

問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
TEL : 0138-88-1317